

TREK



2021 ÉMONDA SL/SLR

サービスマニュアル

目次

1. ケーブル類の配線	
SLR	2
SL	3
2. 通常パーツの取り付け	
Di2	
バー/ステムのワイヤーの配線	4
ハンドルバー&ステムのワイヤーの配線	4
チェーンキーパーの取り付け	4
ステアリングストップの取り付け	4
3. ブレーキの配線と取り付け	
リアブレーキとホースの取り付け	5
フロントブレーキとホースの取り付け	5
4. フレーム内へのインナーケーブルと アウターケーブルの配線	
A. 機械式ディレラーの場合	
フロントディレラーとアウターケーブルの 取り付け	6
リアディレラーとアウターケーブルの 取り付け	6
B. Di2 ディレラーの場合	
フロントディレラーとインナーケーブル の取り付け	7
リアディレラーとインナーケーブル の取り付け	8
バッテリーの配線と取り付け	9
フレーム内へのワイヤーの配線	9
5. フォークの取り付け	10
6. ヘッドセット、ステム、ハンドルバーの組立	11
7. T47 ボトムブラケットの取り付け	12
8. 参考文献	
規定トルク値	13
各種ケーブル長	13



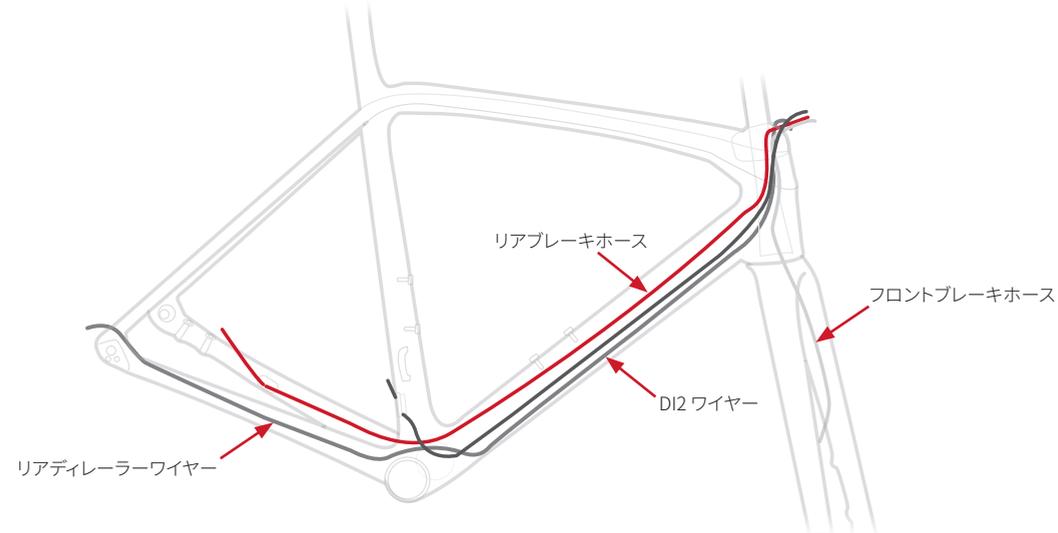
注 2021 Emonda SLRまたはSLを正しく組み立てるには、このマニュアルに記載された組立順序に従ってください。組立順序に従わないと、組立に多くの時間を費やすことがあります。

1 フレームへのケーブル類の配線

ケーブルの配線に関するSLRとSLの唯一の違いは、リアディレーラーの出口の位置です。

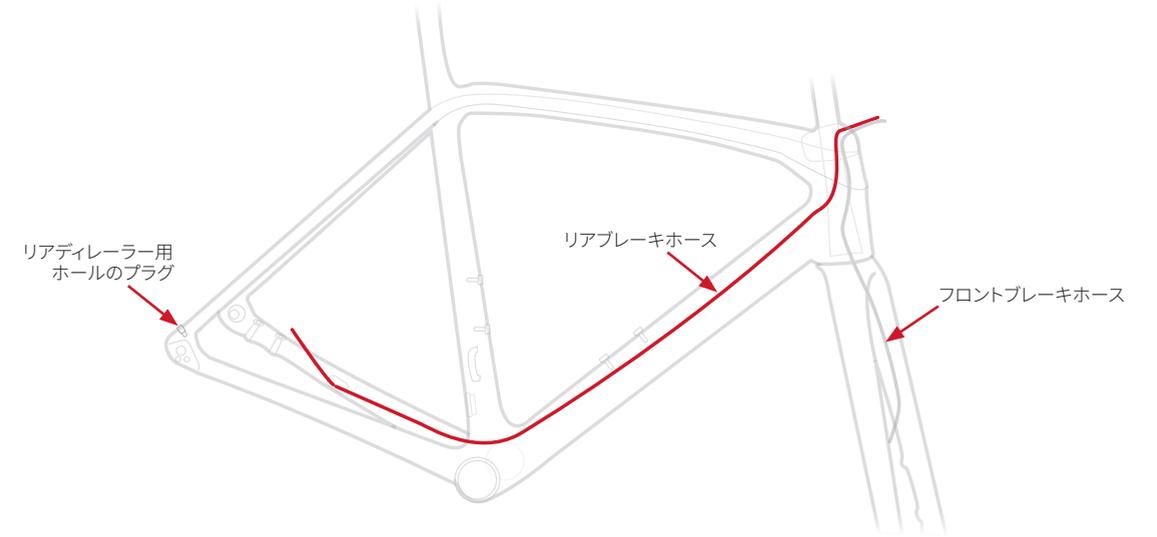
- SLR: ドライブ側のドロップアウト
- SL: ドライブ側のチェーンステー

SLR Mechanical

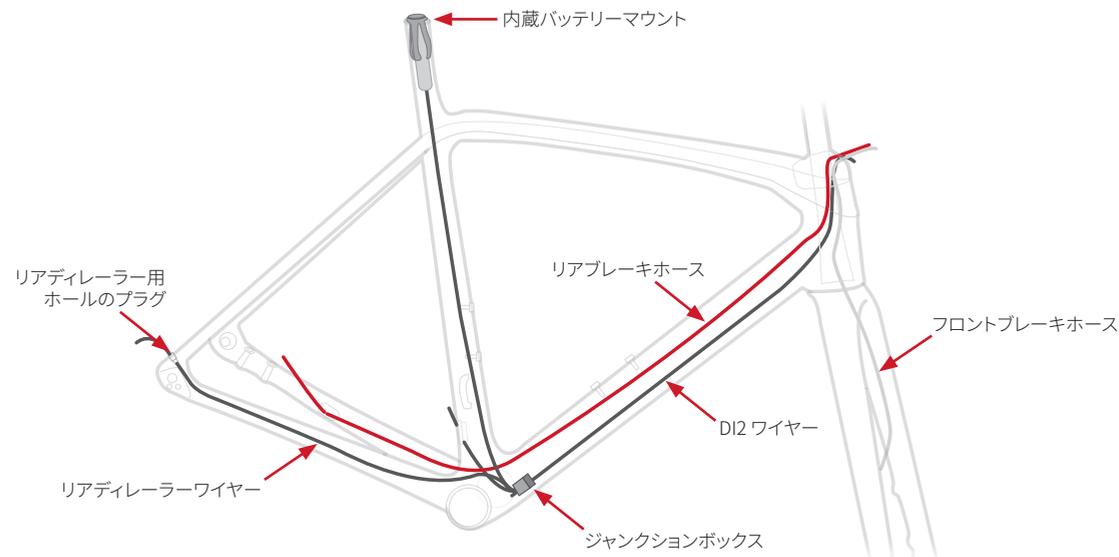


1 フレームへのケーブル類の配線

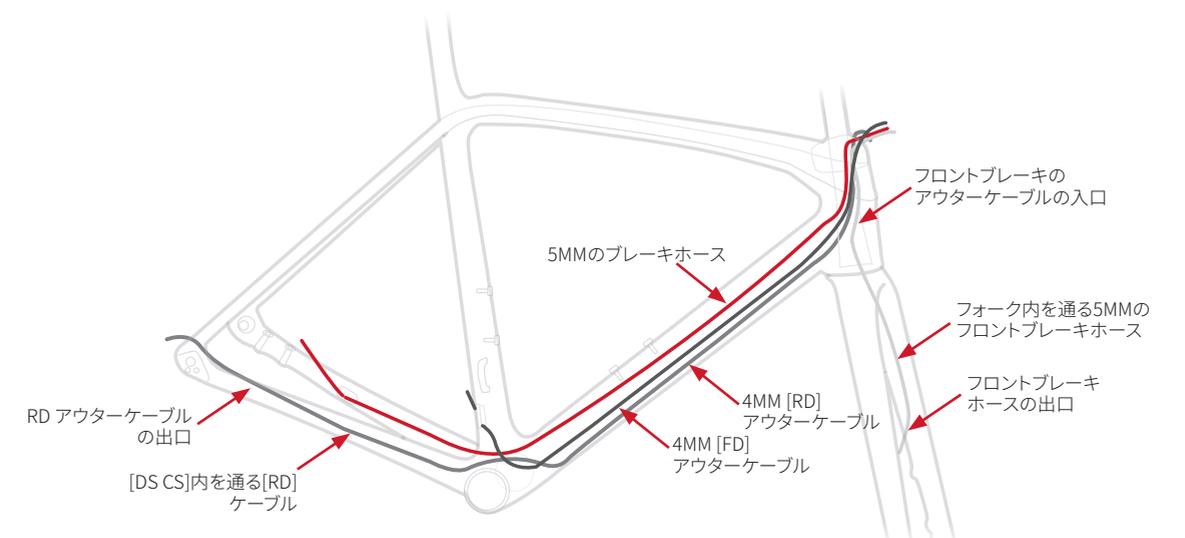
SLR eTap



SLR Di2



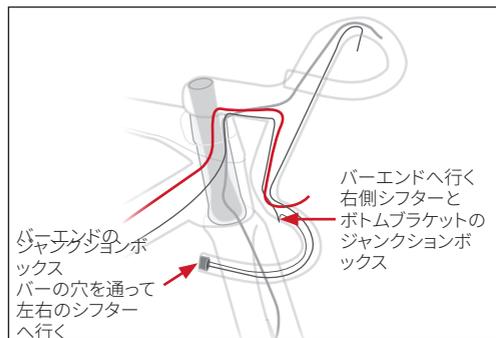
SL Mechanical



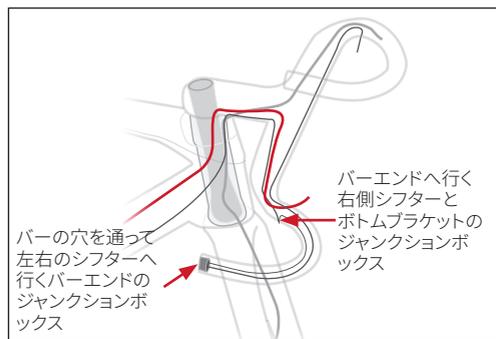
2 通常パーツの取り付け

Di2

バー/ステムのワイヤーの配線



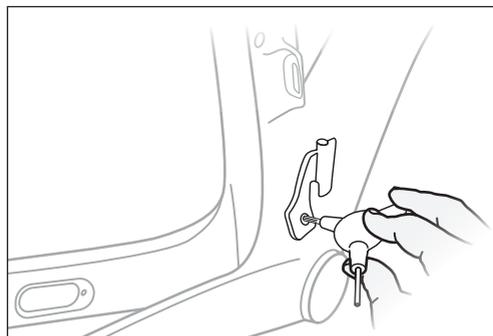
ハンドルバー&ステムのワイヤーの配線



注 2本のDi2変速ワイヤーをハンドルバー内に通します。ボトムブラケットまでのDi2ワイヤーとブレーキホースをハンドルバー内に通します。

チェーンキーパーの取り付け

1. フロントディレクターハンガーの付け根にチェーンキーパーを取り付けます。取付用ボルトを3Nmで締め付けます。
2. クランクを取り付けたら、チェーンキーパーの最終調整を行います。



ステアリングストップの取り付け

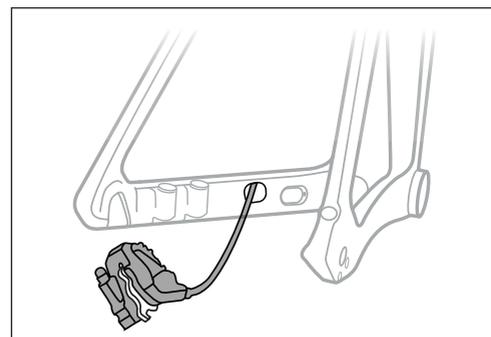
1. ヘッドチューブ最上部の内側にステアリングストップを取り付けます。
2. ボルトを規定トルク値で締め付けます; 0.7Nmを超えないようにしてください。



3 ブレーキの配線と取り付け

リアブレーキとホースの取り付け

1. ラバーグロメットをノンドライブ側のチェーンステーから取り外します。
2. グロメットをブレーキホースに通し、ホースをグロメットの穴に通します。



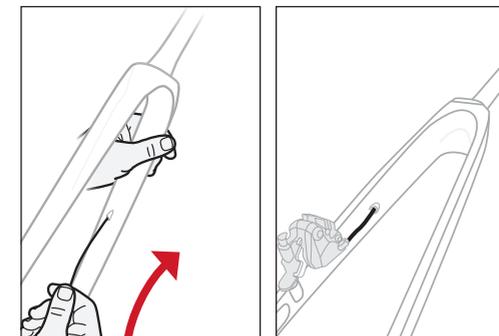
3. ホースをボトムブラケットからダウンチューブへ上向きに通し、ヘッドチューブの最上部から外に出します。

重要: ボトムブラケットを取り付けたら、ホースをボトムブラケットシェルの上側に必ず通します。

4. グロメットをチェーンステーの穴に戻します。
5. ブレーキをノンドライブ側のチェーンステーに取り付け、規定トルク値でボルトを締め付けます。
6. フォークとハンドルバーを取り付け、ブレーキレバーの位置を最終決定したら、ブレーキホースをブレーキレバーに取り付けます。

フロントブレーキとホースの取り付け

1. 下側ベアリングをステアリングコラムに取り付けます。
2. フロントブレーキホースをノンドライブ側フォークのアクセスホールからステアリングコラム後方の穴に通します。



3. ブレーキをフォークに取り付け、規定トルク値でボルトを締め付けます。

4 フレーム内へのインナーケーブルとアウターケーブルの配線

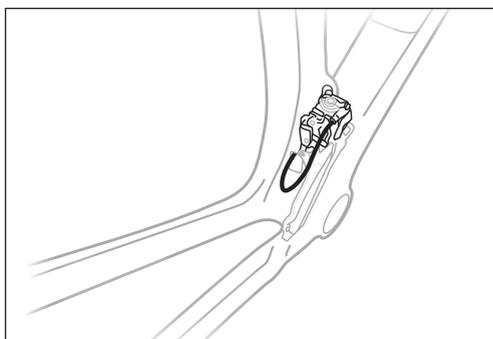
A. 機械式ディレラーの場合

フロントディレラーとアウターケーブルの取り付け

1. フロントディレラーのアウターケーブルをヘッドチューブからダウンチューブに通し、シートチューブ付け根のフロントディレラー用ホールから外に出します。

重要: ボトムブラケットを取り付けたら、アウターケーブルをボトムブラケットシェルの上側に必ず通します。

2. グロメットをアウターケーブルに挿入し、グロメットをフレーム内に固定します。



3. アウターケーブルをフロントディレラーのケーブルストップに固定します。

4. フロントディレラーをフロントディレラーハンガーの付け根に取り付けます。

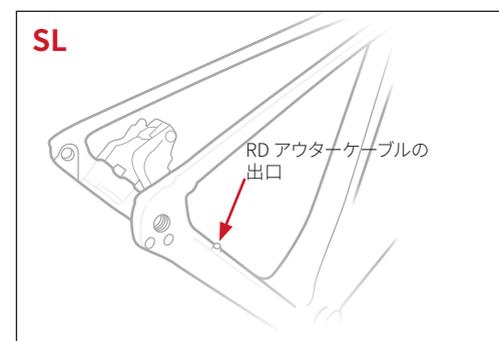
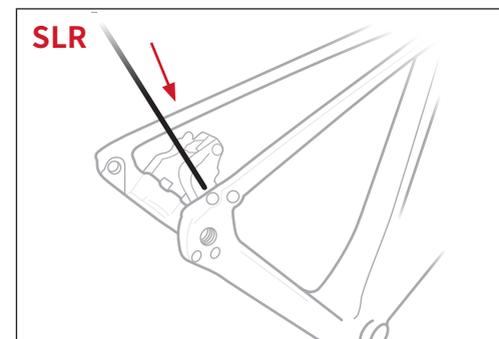
注 カーボンフレームの場合、ディレラーに付属するワッシャーを使わないでください。代わりに、トレック専用のカーボンワッシャー(品番W531901)を使用します。

5. ボトムブラケットとクランクアームを取り付けたら、ディレラー取付用ボルトを5.2Nmのトルク値で締め付けます。

リアディレラーとアウターケーブルの取り付け

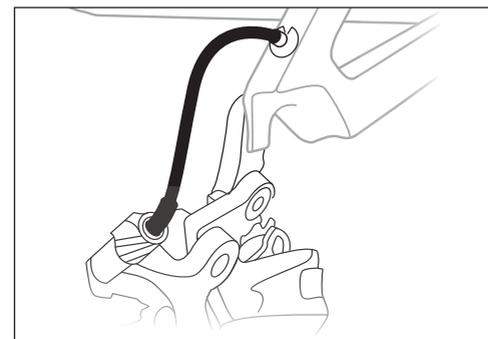
注 リアブレーキは、取り付けてからホースをヘッドチューブ上側へ通します。

1. リアディレラーのアウターケーブルをチェーンステーの穴からボトムブラケットを経由してダウンチューブに通し、ヘッドチューブ上側から外に出します。



4 フレーム内へのインナーケーブルとアウターケーブルの配線

2. リアディレラーをリアディレラーハンガーに取り付け、規定トルク値で締め付けます。



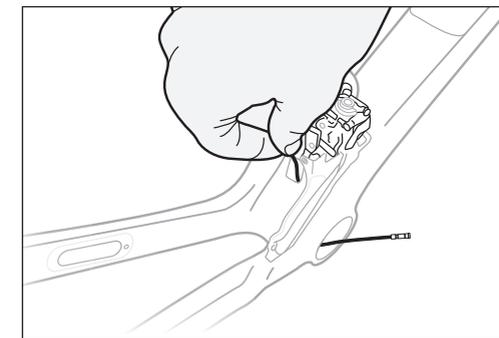
3. アウターケーブルをリアディレラーのケーブルストップに固定します。

4. グロメットをディレラーのアウターケーブルに通し、リアディレラーのアウターケーブルの出口に挿入します。

B. Di2 ディレラーの場合

フロントディレラーとインナーケーブルの取り付け

1. ワイヤーをグロメットに通してシートチューブ裏側の穴に挿入し、ボトムブラケットから外に出します。



2. グロメットをフレームに取り付けます。

3. ワイヤーをフロントディレラーに固定します。

4. フロントディレラーをフロントディレラーハンガーの付け根に取り付けます。

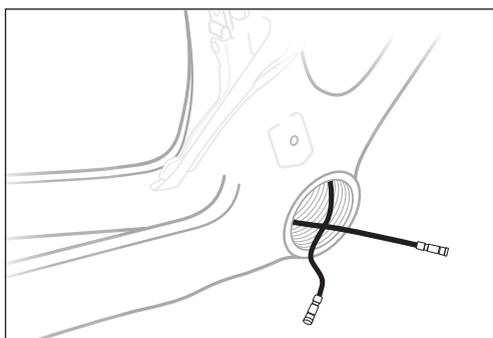
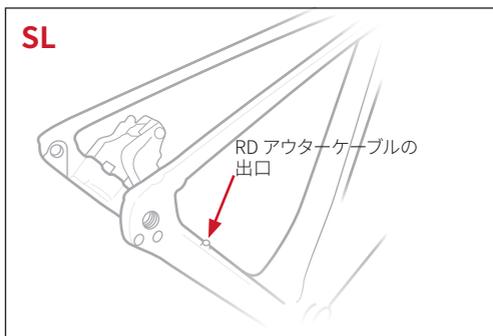
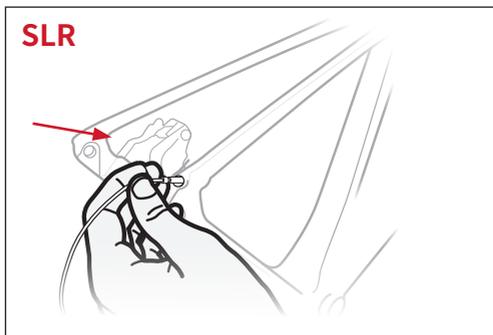
注 カーボンのフロントディレラーハンガーを備えるフレームの場合、フロントディレラーに付属するワッシャーを使わないでください。トレック専用のカーボンワッシャー(品番W531901)と同じくトレック専用のフロントディレラー固定用ボルト(W543903)を使います。

5. ボトムブラケットとクランクアームを取り付けたら、ディレラー取付用ボルトを5.2Nmのトルク値で締め付けます。

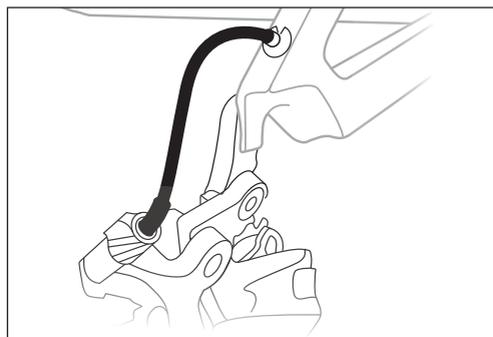
リアディレクターとインナーケーブルの取り付け

注 リアブレーキは、取り付けてからホースをヘッドチューブ上側へ通します。

1. リアディレクターケーブルをドライブ側チェーンステーの穴からボトムブラケットの穴に通します。



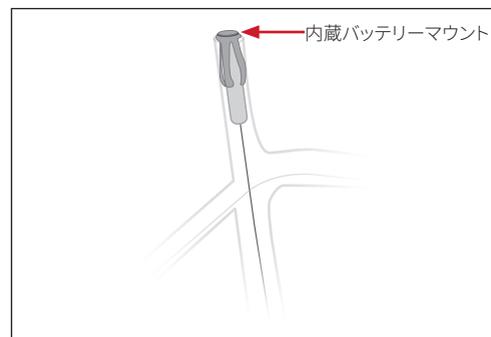
2. リアディレクターをリアディレクターハンガーに取り付け、規定トルク値で締め付けます。



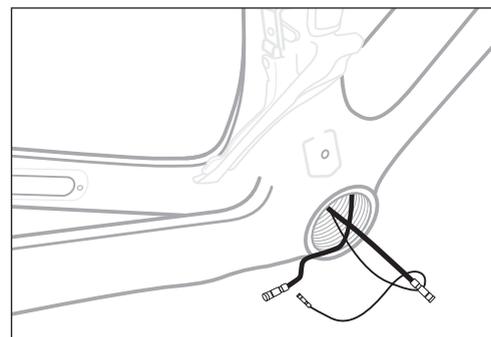
3. ケーブルをリアディレクターに接続します。
4. グロメットをケーブルに通し、リアディレクターのアウターケーブルの出口に挿入します。

バッテリーの配線と取り付け

1. バッテリーワイヤーをバッテリーに接続します。
2. バッテリーワイヤーをシートチューブ下側へ通し、ボトムブラケットの穴から外に出します。
3. バッテリーをシートチューブ内のバッテリーマウントに設置します。



4. これで、3本のワイヤーがボトムブラケットの穴から出ている状態になります。



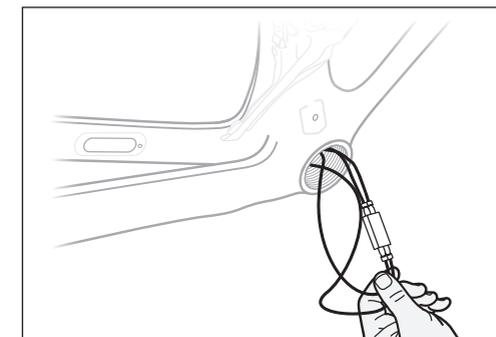
フレーム内へのワイヤーの配線

1. Di2 ワイヤーをヘッドチューブ上側からダウンチューブへ下向きに通し、ボトムブラケットの穴から外に出します。
2. ヘッドチューブから十分な長さのワイヤーを出し、ワイヤーを右側のシフターと接続します。

これで、ボトムブラケットの穴から4本のDi2 ワイヤーが出ている状態になります。

3. 4本全てのワイヤーをジャンクションボックスに接続します。
接続するワイヤーの位置は関係ありません。

4. ジャンクションボックスと4本のワイヤーをボトムブラケットの穴からダウンチューブに向けて通します。

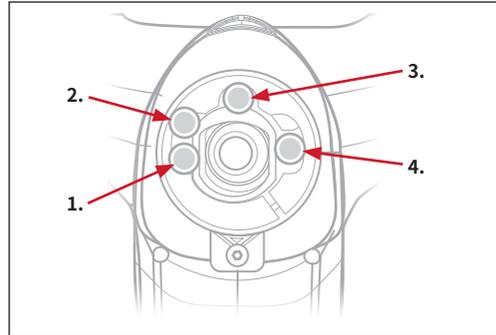


5 フォークの取り付け

1. フォークにロアーベアリングを取り付けた状態で、ステアリングコラムとブレーキホースをヘッドチューブ下側から上向きに通します。

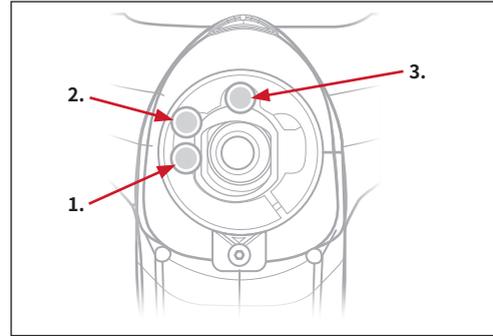
注 ブレーキホースとディレイラーアウターケーブルを、次の通りにトップチューブに配置させます。

メカニカル



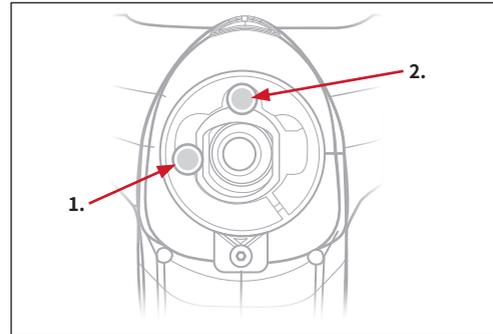
1. リアブレーキホース
2. リアディレイラーアウターケーブル
3. フロントブレーキホース
4. フロントディレイラーアウターケーブル

Di2



1. リアブレーキホース
2. Di2 ワイヤ
3. フロントブレーキホース

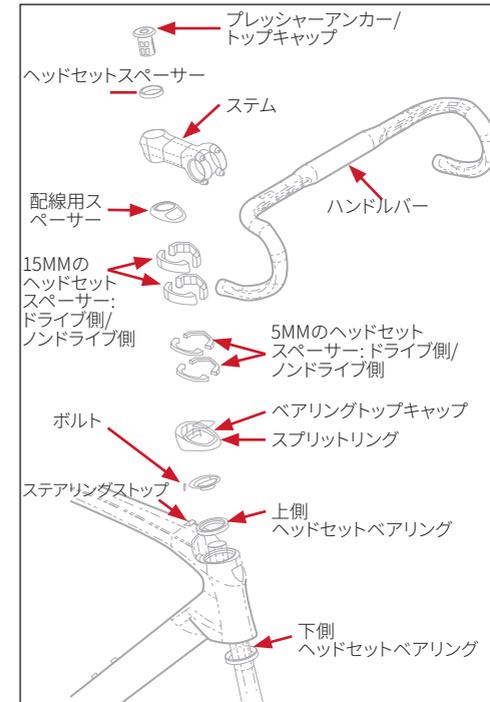
eTap



1. リアブレーキホース
2. フロントブレーキホース

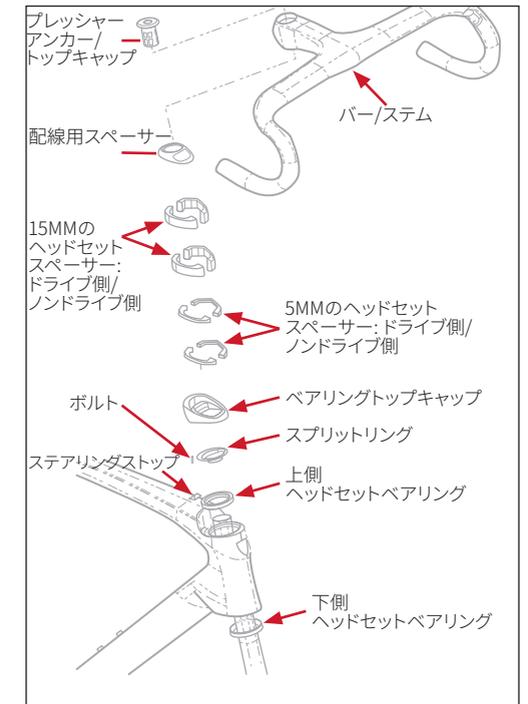
6 ヘッドセット、ステム、ハンドルバーの組立

1. ヘッドセットスペーサーと配線用スペーサーを取り付けます。
2. ハンドルバーとステムが別体の場合:



- A. ステムを取り付けます。
- B. プレッシャーアンカーを取り付けます。
- C. ハンドルバーを取り付けます。
- D. トップキャップアセンブリを取り付け、ヘッドセットを調整/締め付けます。
- E. ステムボルトをステアリングコラムに規定トルク値で締め付けます。

3. バー/ステムが一体構造の場合:



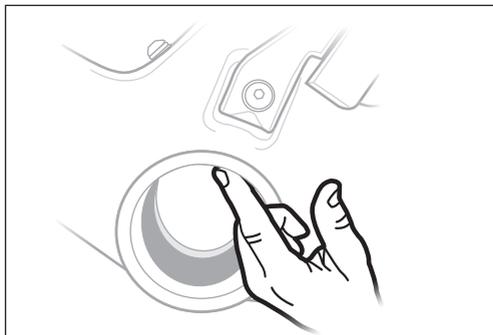
- A. プレッシャーアンカーを取り付けます。
- B. バー/ステムを取り付けます。
- C. トップキャップアセンブリを取り付け、ヘッドセットを調整/締め付けます。
- D. ステムボルトを規定トルク値で締め付けます。

注 トレックおよびボントレガーのカーボンフォークでは、ステム上側に5mmのスペーサーを入れ、クランプ部がステアリングコラムを完全に掴めるようにする必要があります。Aeolus RSL Integrated Bar/Stemには、バー/ステム上部に5mmのスペーサーが内蔵されており、スペーサーの追加が不要であるため、スッキリした外観を保てます。

7 T47 ボトムブラケットの取り付け

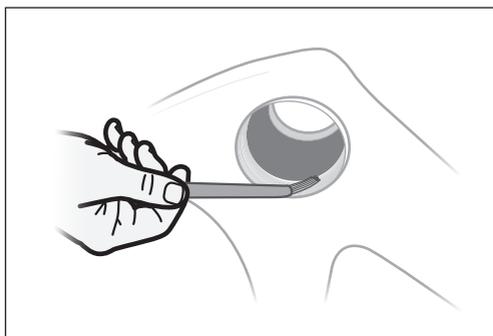
1. 全てのインナーケーブル、アウターケーブル、ワイヤーおよびジャンクションボックス (Di2) をボトムブラケットの穴の中に必ず収め、ボトムブラケットの固定部位か遠ざけます。

注 全てのインナーケーブル、アウターケーブル、ワイヤーおよびジャンクションボックスをボトムブラケットのコンポーネントの上側に必ず配線します。



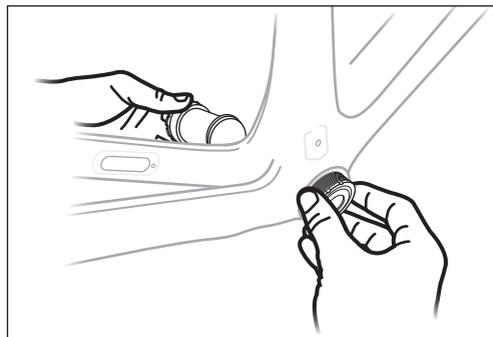
2. フレーム両側のねじ山にグリスを塗布します。

注 きれいな外観を保つために、ボトムブラケットのカップにはグリスを塗布しないでください。



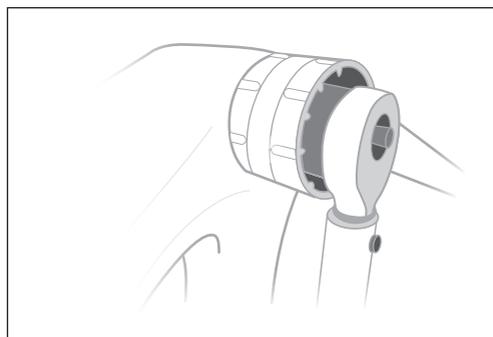
3. ドライブ側ボトムブラケットを手で反時計回りに回してフレームにねじ込みます。

4. ノンドライブ側ボトムブラケットを手で時計回りに回してフレームにねじ込みます。



5. ボトムブラケット専用工具を使い、メーカーの規定トルク値に従って両側を締め付けます。

- SRAMの規定トルク値は50Nm
- Shimanoの規定トルク値は40Nm



8 参考文献

Emonda専用の規定トルク値

コンポーネント	トルク値
リアディレーラーハンガーのボルト	0.7Nm
チェーンキーパーのボルト	3Nm
フロントディレーラー取付用ボルト	5.2Nm
ステアリングストップボルト	0.7Nm
ボトムブラケット - Shimano	40Nm
ボトムブラケット - SRAM	50Nm

機械式コンポーネントのケーブル長、単位はmm

Emonda 5

フレームサイズ	フロントディレーラー	リアディレーラー	フロントブレーキ	リアブレーキ
47	1060	1530	750	1280
50	1080	1550	770	1300
52	1110	1590	780	1330
54	1130	1610	800	1350
56	1170	1650	840	1410
58	1210	1690	870	1450
60	1240	1730	900	1480
62	1270	1750	930	1500

Emonda 6および7

フレームサイズ	フロントディレーラー	リアディレーラー	フロントブレーキ	リアブレーキ
47	1060	1530	770	1280
50	1070	1550	790	1300
52	1110	1590	800	1330
54	1130	1610	800	1350
56	1170	1650	840	1410
58	1210	1690	870	1450
60	1240	1730	910	1470
62	1270	1750	950	1480

Di2のケーブル長、単位はmm

BB ジャンクションボックスからEmonda 7へ

フレームサイズ	フロントディレーラー	リアディレーラー	右側シフター	バーエンドのジャンクションボックス	左側シフター	バッテリー
47	250	650	1200	300	1200	750
50	250	650	1200	300	1200	750
52	250	650	1200	300	1200	750
54	250	650	1200	300	1200	750
56	250	650	1200	300	1200	1000
58	250	650	1200	300	1200	1000
60	250	650	1400	300	1200	1000
62	250	650	1400	300	1200	1000

eTapのケーブル長、単位はmm

Emonda 7

フレームサイズ	フロントブレーキ	リアブレーキ
47	770	1330
50	790	1350
52	810	1380
54	810	1410
56	850	1420
58	880	1460
60	930	1500
62	950	1510

